

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 5環境対策管理費

◎環境対策一般の経費

公衆トイレ清掃事業

【 環境保全課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 公衆トイレの維持、清掃を通じまちの美化を推進、良好な都市環境を向上させるため。

効果 快適で清潔なトイレの実現が図られる。

【事業の内容】

(1) 公衆トイレ清掃事業

・公衆トイレ(37箇所)の日常清掃業務及び維持管理業務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38,123	38,123	36,581		1,542

主な支出内訳

・公衆トイレ清掃事業

公衆トイレ電気料

1,199

公衆トイレ水道料

12,592

公衆トイレ維持修繕料

695

公衆トイレ清掃業務委託料(公衆トイレ37箇所)

21,546

公衆トイレ電気料負担金

327

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ①天園公衆トイレについては、公共下水道が開設できない場所であることなど設置上の問題があり、根本的な解決はできない状況である。 ②トイレの悪臭等の苦情件数は減少しているものの、改善する必要がある。 ③公衆トイレによっては使用頻度が高いことや老朽化していることもあり、清潔感が感じられず、さらに清掃の徹底が求められている。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ①簡易水洗式の天園公衆トイレについては、21年度に環境への負荷が少ないバイオ処理方式のトイレに改築することが、予定された。 ②悪臭の苦情が寄せられていた2箇所のトイレに試行的に防臭剤を設置し、効果が検証できたので、21年度の本格設置に向け予算化した。 ③委託契約の仕様に「施設内を必ず水拭きとするなど」清掃方法を詳細に定めるなどの見直しを行うとともに、作業員の増員分について予算化した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ③鎌倉駅東口など使用頻度の多いトイレについて苦情が寄せられている。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ③委託業者に仕様書どおり清掃業務が行われているか指導・監督を徹底するとともに、利用者にトイレ使用のモラルについて啓発を進めていく。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 有
	公衆トイレについては、清掃業務だけではなく、現在直営で行っている消耗品の配備等を含めた総合的な維持管理を含め効率的な委託を検討するとともに、事業者指導を徹底し清潔で快適なトイレを保持していきたい。				
担当課長氏名:		環境保全課 比連崎 勝			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 有
	観光都市として、清潔で快適な公衆トイレの維持管理は喫緊の課題であり、問題点を整理し効率性を考慮した委託を検討していきます。				
担当部名	環境部	部長名	勝山 洋		